

ゆめりあ

ゆめりあ
YUME-AREA
* * *
* * *

なんだこれは!



突如「ゆめりあ」事務室前に出現した木製巨大オブジェ。行き交う人々が足を止めて見入ります。

誰の作品なのか? どのように作ったのか? この大きさと精巧な出来栄は、きっと名のある方の作品に違いないだろう…等々。話は尽きません。

これは、(有)木ら木ら星の鈴木社長が、もがみ体験館の中に置いてあったものを、最上広域市町村圏事務組合に寄贈し、「ゆめりあ」事務室前に配置したものです。

通りかかった子ども達は、早速馬乗りになったり両手を広げて大きさを測ったりしていました。「ゆめりあ」の人気者になることは間違いありません。大切にそして安全に使わせていただきます。

この子たちも人気者になれるだろうか?

「ゆめりあ」事務室入口にネコの「ゆめちゃん」と「りあちゃん」が、しっぽを振り振りお待ちしています。



最上広域交流センター「ゆめりあ」 TEL:0233-28-8888 FAX:0233-28-8889
URL <http://www.ecopolis.or.jp/>
最上広域交流センターと最上広域駐車場の指定管理者: 株式会社東北情報センター

担架購入

けがや病気のお客様を、安全かつ迅速に移送するため、このたび折畳み担架を購入しました。



配備しているのは、「ゆめりあ」事務室入口です。その他、車椅子やAED、拡声器、救急薬品など備えています。



ゆめりあ事務室に用意しております

注意!! うそ電話詐欺

ATMの手続きで
還付金は戻りません

電話での金の話は
まず相談



山形県警察

「ゆめりあ」内山形銀行ATMに、詐欺防止啓発マットが使用されています。

これから年末を迎え、慌ただしさを増してきます。

振り込め詐欺などに遭わないよう、目配りと声掛け…STOP 振り込め詐欺にご協力ください。

株式会社東北情報センターは、18日~22日までインターンシップを受け入れ、本社と指定管理3施設で研修中です。

インターンシップを振り返って(ゆめりあ研修まとめの抜粋)

「ゆめりあ」の未来を考える 埼玉県立大3年 鈴木陽太

「ゆめりあ」の館内連携のあり方を考えることは、一番大事でありながら、とても難しい課題であると感じた。

情報発信や交流の拠点施設であるが、公共施設として営利目的の利用が制限されており、その中で利用者拡大や地域活性化を考えていくことは簡単ではない。

サービス向上など基本を踏まえつつ、「ゆめりあ」らしさを前面に出していくことが大切であり、うさぎの「ゆめちゃん」と「りあちゃん」は、看板うさぎになれると思った。

昆虫のオブジェなどもとても魅力的だと感じたので、最上地域ならではの物で、館内をもっと魅力的にイメージアップするのも良いと感じた。

イベント情報や広報活動にネット・SNSを活用したり、館内の掲示板にもひと工夫あれば、利用客が目を向けたくなり、情報が伝わるようになるのではないだろうか。

最上地域の拠点施設を預かり、地域に貢献する意識と向上心を常に持つ職員の仕事に感銘を受けた。「ゆめりあ」を更に良くしたいという気持が一番大切だと感じた。